

患者さんへ ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 目標血中濃度を到達するためのバンコマイシン投与レジメンおよび安全性の評価』

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院 薬剤部では、バンコマイシン(VCM)による耐性菌検出リスクを回避し、効果的で安全性の高い投与方法を検討することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、VCM による耐性菌及び副作用発生リスクを回避し、効果的な治療につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

2008年12月～2018年11月までに東邦大学医療センター大橋病院 全診療科において、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症の診断で診療を受けた患者さん(約500例)を対象として、診療録(カルテ)から抽出した臨床データを解析します。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 薬剤部

職位・氏名 平山 忍

電話 03-3468-1251 内線 3010